

## 令和7年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告書

砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設及び生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設等で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりと心豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与するため、令和7年度事業計画に基づき次のとおり実施した。

### 1 公益目的事業1

#### (1) 砺波市文化会館事業

参加協働型事業、普及・鑑賞型事業、共催事業、市民文化交流事業及び広報事業を以下のとおり実施した。

##### ① 参加協働型事業

公演名	期日	内容	備考
吹奏楽振興事業 チューリップコンサート及び振り付けレベルアップ講習会	4/29(火・祝)	砺波地区の吹奏楽の振興と技術向上を目指し、フェア期間に園内での吹奏楽パレードとステージでのコンサート、その事前講習会を実施した。指導については、山崎昌平氏(日本マーチングバンド協会公認指導員)ほか講師を招へいした。	参加者 (小学生～高校生) 13団体 396人
合唱振興事業 となみのジュニア合唱団	合唱ワークショップ 7月～12月 発表会 12/21(日)	となみのジュニア合唱団団員を砺波市内の小・中学生を対象に公募を行った。 13回のワークショップを行い、12月の発表会で成果を披露した。	団員数 10人 ワークショップ 13回 発表会 1回
オリジナルミュージカル「ダンシング・ダンス ～おどらんまいけ～」	8/30(土) ～ 3/8(日)	となみミュージカルキッズを中心に、応援する会と文化会館が協働して3月に上演した。8月のオーディションの後、週2回の稽古を続けた。となみミュージカルキッズが脚本、演出を担当し、公演に向けて、経験豊富な指導者が歌唱、ダンス指導を行った。	大ホール 公演回数 2回 入場者数 計1,136人

② 普及・鑑賞型事業

事業名	期日	内容	備考
ホールシネマ・イン・富山 2025	8/16(土) ~17(日)	ファミリー向け作品「はたらく細胞」と、富山県公立文化ホールネットワーク公演事業として富山県がロケ地の作品「羊の木」の2作品を上映した。	大ホール 入場者数 計774人
ウルフルズ ライブツアー2025-2026 ツーツーウラウラツアー シーズン2	11/22(土)	ウルフルズ ライブツアー2025-2026 ツーツーウラウラツアー シーズン2 を開催した。砺波市文化会館で初公演となる今回の公演では、熱のこもったパフォーマンスと歌声で、来場者を楽しませた。	大ホール 入場者数 1,124人
めざましクラシックス in となみ	2/14(土)	めざましクラシックス in となみを開催した。クラシック初心者からクラシック通まで幅広く楽しめる構成と、スペシャルゲストの新妻聖子氏との絶妙なコラボレーションで来場者を魅了した。	大ホール 入場者数 1,146人

③ 共催事業

共催事業の選定については、事業の目的・費用等を、企画係を中心に文化会館で検討し、理事会（事業計画と収支予算の決議）で決定している。

事業名	期日	内容	備考
北日本民謡舞踊砺波大会	4/13(日)	北日本新聞社等の主催による、民謡のど自慢コンクール地区大会を開催した。	大ホール 入場者数 約400人
チューリップフェア ナゾトキアドベンチャー トナミクエスト	4/22(火) ~ 5/5(月・祝)	フェア期間において会場内のポイントを巡る謎解きゲームを開催。子どもから大人までたくさんの人が挑戦した。	園内 参加者数 7,894人
チューリップフェア 京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会	5/5(月・祝)	マーチングに定評のある京都橘高等学校吹奏楽部の演奏会を、昨年引き続き開催した。午後の大ホール公演だけでなく、午前の屋外公演ではパレード演奏も披露されフェアの来園者を魅了した。	大ホール 入場者数 1,051人
NHK全国学校音楽コンクール 富山県コンクール	8/6(水) ~7(木)	NHK主催による、小・中・高校の合唱コンクールの東海北陸ブロックコンクールへの進出者を決めるコンクールを開催した。なお、実施については、文化会館の担当職員及び各校音楽教師などの専門家が関与している。	大ホール 参加数 小学校 2校 中学校 5校 高等学校 3校

④ 市民文化交流事業

砺波市文化協会・安城文化協会交流事業交流内容については、文化会館職員が事務局を担当し、市文化協会役員と交流都市の文化団体役員が協議し決定している。

事業名	期日	内容	備考
砺波市文化協会・安城文化協会交流事業	12月	文芸誌の交換を行った。 『散居の里』『明治川』各30冊	
チューリップ公園 KIRAKIRA ミッション2025	12/1(月)～25(木)	チューリップ公園での同イベントに合わせ、文化会館の前庭に光のディスプレイを設置し、来場者を楽しませた。	

⑤ 広報事業

部門名	期日	内容	備考
広報となみ	毎月	自主事業PR、催物案内等を掲載	12回
メディア広報 (KNB)	毎月第1月曜	KNBでるラジ(電話生出演)にて催物紹介	12回
メディア広報 (エフエムとなみ)	隔週木曜、金曜	スクランブルとなみ(収録10分)にて催物紹介	25回収録 48回放送
インターネット広報事業	随時	ホームページ、X(旧ツイッター)等のSNSで自主事業PR等の情報発信を実施	
ホールメイト事業	随時	会員(年会費1,000円)を募集し、隔月で催事情報の送付、主催事業5%割引、先行販売等を実施	加入者 214人

(2) 砺波市文化会館施設管理運営事業

① 施設利用状況

区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
		7年度	6年度	利用対比 R7/ R6	7年度	6年度	利用対比 R7/ R6
大 ホ ー ル	公益目的 利用日数	173日	179日	96.6%	41,169 人	48,739 人	84.5 %
	収益目的 利用日数	13日	14日	92.9%			
	利用日数 合 計	186日	193日	96.4%			
	利用率%	61.4%	63.9%	—			
そ の 他 ( 4 部 屋 )	公益目的 利用日数	811日	862日	94.1%	11,421 人	12,000 人	95.2 %
	収益目的 利用日数	61日	42日	145.2%			
	利用日数 合 計	872日	904日	96.5%			
	利用率%	66.7%	68.3%	—			
合 計	利用日数	1,058日	1,097日	96.4%	52,590 人	60,739 人	86.6 %

項 目	公益目的事業	収益目的事業	備 考
令和7年度	0.931	0.069	
令和6年度	0.930	0.070	

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 建築・設備機器の管理に万全を期すため、舞台機構、空調設備等の保守点検を実施、施設利用者の安全で快適な利用環境確保に努めた。

### (3) 砺波市美術館事業

企画展事業、常設展事業、芸術文化活動支援事業、教育普及事業及び広報事業を実施した。

#### ① 企画展事業

展覧会事業並びに教育普及事業の年間計画については、砺波市美術館の基本方針に沿って美術館が作成し、教育委員会に諮ると共に、理事会で決定している。

また、上記事業について砺波市美術館運営協議会に諮り、意見を徴収している。

名 称	会 期 (開催日数、休館日除く)	内 容	入場者数
チューリップフェア特別展 「大村雪乃展」 シールアートの世界	4/12(土) ～ 6/8(日) (52日間)	文房具の丸シールを貼って点描する若手現代作家の大村雪乃。都市の夜景や風景などシールで制作されたユニークなアート作品を78点で展示紹介した。  (企画展示室)	60,276 人
トリエンナーレ となみ野美術展 2025	6/21(土) ～ 7/27(日) (34日間)	砺波市、南砺市、小矢部市で活動する作家の美術展。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門から115点が出品され展示を行った。審査については、福永 治氏(京都国立近代美術館長)他3名で審議委員会を構成して行った。最優秀作には、となみ野美術大賞・北日本新聞社賞、部門賞には、となみ野賞が贈られた。  (全館展示)	2,571 人
ブラチスラバからやってきた! 世界の絵本パレード	11/15(土) ～ 1/12(月・祝) (51日間)	スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される世界最大規模の絵本原画コンクールの受賞作と日本代表作家の作品を展示紹介した。  (企画展示室、常設展示室2・3)	2,043 人
わくわく美術ツアー! 砺波発・世界紀行	1/24(土) ～ 2/23(月・振替) (28日間)	砺波市美術館がコレクションしている美術作品から、作家が故郷や旅先で出会い創作した風景作品を58点で展示紹介した。  (企画展示室)	1,122 人

② 常設展事業

名 称	会 期 (開催日数、休館日除く)	内 容	入場者数
常 設 展	165日間	<p>常設1</p> <p>工芸の秀作 館蔵品展 (4/1~4/6)</p> <p>となみ野の工芸 (4/12~6/8)</p> <p>林清納 追悼展 (7/31~9/15)</p> <p>工芸の秀作 (9/27~11/9)</p> <p>松村外次郎の彫刻 (11/15~1/12)</p> <p>工芸の秀作 (1/17~2/23)</p> <p>工芸の秀作 (2/26~3/31)</p> <p>常設2</p> <p>版画の世界 (4/1~4/6)</p> <p>清原啓一 (4/12~6/8)</p> <p>林清納 追悼展 (7/31~9/15)</p> <p>加賀谷武 追悼展 (1/17~2/23)</p> <p>染織の美 (2/26~3/31)</p> <p>常設3</p> <p>となみ野の洋画 藤井宏 (4/1~4/6)</p> <p>永原廣と堀田清 (4/12~6/8)</p> <p>林清納 追悼展 (7/31~9/15)</p> <p>加賀谷武 追悼展 (1/17~2/23)</p> <p>静物を見る (2/26~3/31)</p>	2,291人

③ 芸術文化活動支援事業

名 称	会 期 (開催日数、休館日除く)	内 容	入場者数
第32回中学生清流展	8/9 (土) ~ 9/15 (月・祝) (37日間)	<p>砺波地区中学校文化連盟美術専門部と砺波市美術館が行う写生会に参加した生徒の応募作品278点から入選80点、清流賞・北日本新聞社賞20点を小野美恵子氏(日本画家)ほか3名で審査し入選・入賞作100点を紹介した。</p> <p>(企画展示室)</p>	1,889人
第21回砺波市美術展	9/27 (土) ~ 11/3 (月・祝) (36日間)	<p>砺波市在住、在勤、在学者を対象とした公募展を開催した。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門63点の応募があり、砺波市美術協会から推薦を受けた審査員で29点の入賞を決定した。また、「となみアートっ子展」(9/27~10/11)を市民ギャラリーで同時開催し、ワークショップで制作した成果を発表した。</p> <p>(企画展示室、常設展示室2、3)</p>	3,214人
第22回砺波市美術協会会員展	3/7 (土) ~ 3/29 (日) (20日間)	<p>砺波市美術協会の会員展。日本画16点・洋画18点・彫刻7点・工芸12点・書17点・写真13点の6部門合計83点の作品を展示紹介した。</p> <p>(企画展示室、市民ギャラリー)</p>	1,486人

④ 教育普及事業

名 称	日 数	内 容	入場者数
子どもの造形アトリエ	39日	市内の小学校低学年、保育所・認定こども園、年長児を対象にクラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催した。実施については、担当学芸員と経験豊富な指導者（造形作家）がプログラム作成に関与している。	1,029人
講演会・ワークショップ ギャラリートーク	17回	企画展に併せた講演会、ギャラリートークやワークショップを開催した。	470人
調査研究	年 間	美術情報の収集、調査、研究、次年度の企画展の調査と準備を行った。 常設展示室では、収蔵美術作品の解説パネルを作成し充実を図っている。	—

⑤ 広報事業

広 報	年 間	ポスターやチラシの配布、毎月発行の市広報、エフエムとなみ、ケーブルテレビ、美術館ホームページ、インターネットなどで情報発信を行った。また、新聞広告での告知や共催放送局では告知CMの放送を行った。各展示会の会期前や会期中には、X(旧ツイッター)等を活用し、即時性のある情報発信を行っている。	—
-----	-----	--	---

⑥ 砺波市美術振興事業資金を管理し、運用利益を市展の奨励に充て美術の振興に努めた。

⑦ となみ芸術文化友の会が開催する公開コンサート、美術作品とのコラボレーション企画等の事業に協力した。

⑧ 建築・設備機器及び収蔵作品の管理に万全を期すため、空調設備の保守点検のほか清掃委託等を実施し、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努めた。

⑨ 事業利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	7年度	6年度	利用対比 R7/R6	7年度	6年度	利用対比 R7/R6
企 画 展 示 室	258日	247日	104.6%	72,601人	64,624人	112.3%
常 設 展 示 室	165日	259日	63.7%	2,291人	4,680人	49.0%
市 民 ギ ャ ラ リ ー (自主事業単独使用)	33日	35日	94.3%	1,347人	1,056人	127.6%
市 民 ア ト リ エ (自主事業単独使用)	52日	54日	96.3%	1,305人	1,425人	91.6%
計				77,544人	71,785人	108.0%

※常設展示室・市民ギャラリーの日数・入場者人数の中にチューリップフェア期間中の数は含んでおりません。

※小数点第2位以下は四捨五入

(4) 砺波市美術館管理運営事業

① 施設貸与利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	7年度	6年度	利用対比 R7/R6	7年度	6年度	利用対比 R7/R6
市 民 ギ ャ ラ リ ー	59日	80日	73.6%	3,642人	5,239人	69.5%
市 民 ア ト リ エ	85日	89日	95.5%	1,344人	1,404人	95.7%
計				4,986人	6,643人	75.1%

※小数点第2位以下は四捨五入

## (5) 庄川生涯学習センター事業

- ① 施設の特徴を生かし、日本の伝統芸能の公演や最近話題の映画を鑑賞する機会を提供した。普及・鑑賞事業については、企画段階での地域住民ニーズを把握するため、砺波市立青島公民館・青島地区自治振興会等の団体や施設を利用している地域住民からの意見も参考として、選定にあたっている。

公演名	期 日	内 容	入場者数
庄川名画祭 「長ぐつをはいたネコ と9つの命」	7/26(土)	地域の児童生徒に情操教育の支援となる名作アニメを上映した。	104人
庄川落語会 「三遊亭好楽・三遊亭 兼好」	9/7(日)	地域住民の方々に古典芸能、話芸の楽しさに触れる機会を提供した。	160人
庄川名画祭 「お終活 再春!人 生ラプソディ」	10/11(土)	豊かな生活環境づくりの一環として、一般向けに邦画の話題作を上映した。	300人

## ② 広報事業

広 報	通 年	ポスター、チラシの配布や毎月発行の市広報、ホームページ、民放放送等マスコミなどを通じて情報発信を行った。	—
-----	-----	--	---

## (6) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

### ① 施設利用状況

施設名	区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
			7年度	6年度	利用対比 R7/ R6	7年度	6年度	利用対比 R7/ R6
庄川生涯学習センター	多 目 的 ホ ー ル	公益目的 利用日数	66日	64日	103.1%	6,645人	5,814人	114.3%
		収益目的 利用日数	17日	11日	154.5%			
		利用日数計 合	83日	75日	110.7%			
		利 用 率	27%	25%	—			
	そ の 他 (7部屋)	公益目的 利用日数	225日	227日	79.1%	11,648人	10,675人	109.1%
		収益目的 利用日数	169日	147日	115.0%			
		利用日数計 合	394日	374日	105.3%			
		利 用 率	19%	18%	—			
	合 計	利用日数	477日	449日	106.2%	18,293人	16,489人	110.9%
		利 用 率	20%	19%	—			

項 目	公益目的事業	収益目的事業	備 考
令和7年度	0.733	0.267	
令和6年度	0.760	0.231	

※利用日数と各施設面積の積数による。

- ② 各設備等の保守点検修繕等を適時適切に実施し、利用者の安全で快適な環境確保に努めた。

## 2 公益目的事業2

### (1) 第74回砺波チューリップフェアについて

チューリップフェア開催に際しては、富山県や県研究機関をはじめ市内・県内の植物や観光等の関係団体、市商工会議所、商工会、会場に隣接する施設関係者、会場運営に携わる職員や会場を管理する学芸員等と事前に打合せや調整を行い、地域の発展につながる内容となるよう協議を十分に重ねた後、計画概要等を決定した。

また、緑豊かで潤いある地域づくりを目指し、市民をはじめ全国からの来場者に緑花意識の向上をはかるため、一個人一団体に有利にならないよう適正に配慮し、広く一般からのアイデアや企画、意見の公募を行い、各種市民団体等の代表で構成するフェア推進協会や実施本部会議等で協議、審査、決定を行い、開催目的に沿った内容とした。

さらに、チューリップフェアを熟知した関係者が大勢参画するとともに、チューリップの栽培や開花、管理方法、展示の仕方にも専門的・客観的立場から学芸員や技術者、有識者等に広く協力を得てフェアを開催、運営した。

#### ① 総括

2025となみチューリップフェアは、「花と笑顔の咲く春 となみ」をテーマに4月22日（火）から5月5日（月・祝）までの14日間にわたり開催した。チューリップの開花状況については、本年は降雪量が多く気温が低い日が続いたことから開花を順調に調整することができ、約4割で開幕し4月28日満開を迎えた。

満開後も気温が低い日が多かったことに加え、大花壇の混植（中生・晩生・極晩生）を本格的に実施するとともに、花の入替えも計画どおり実施したことから、最終日まで色とりどりの美しい元気なチューリップを入場者にお楽しみいただいた。

また、美しいチューリップに埋め尽くされた畑の「チューリップファーム」にもチューリップファーム号を利用して多くの入場者が訪れ、大人気であった。

今回のフェアは、最終日まで花の見頃が続いたことに加え、地元メディアやテレビの全国放送のニュース、バラエティ番組等にフェアが多く取り上げられたことから、これまで以上にフェアの注目度が増したほか、天候や暦まわり（最終日の翌日が振替休日）に恵まれたことから、目標を上回る33万2千人の多くのお客様に入场いただくことができた。

今回のチューリップフェアに関する主な数値結果は、次のとおり。

◆入場者数	332,000人	(R6 303,000人)	9.6%増
外国人入場者数	10,200人	(R6 6,500人)	56.9%増
◆駐車台数 自家用車	52,856台	(R6 44,798台)	18.0%増
バス	316台	(R6 316台)	増減なし
◆砺波市美術館入場者	58,483人	(R6 52,980人)	10.4%増
◆シャトルバス利用者	36,030人	(R6 38,659人)	6.8%減
◆チューリップファーム号利用者	390人	(R6 133人)	193.2%増

#### ② 展示、装飾

「大花壇」の地上絵は、テーマに沿って砺波市のシンボルキャラクター「チューリ君」と「リップちゃん」の笑顔と2基の気球で表現した。

また、立山連峰、チューリップタワー、大花壇、円形花壇、水上花壇の5つの絶景が一度に楽しめる大好評のパノラマテラスには、新たに展望デッキを1台追加し、合わせて2台として、圧巻の眺望をより多くの入場者楽しんでいただいた。

また、これまでの「シバザクラの丘」及び「ビオラの里」に加えて、今回新たに「ネモフィ

ラの丘」を設置した。

四季彩館では、本年3月に県より発表された新品種「春のあかり」・「春のサンタ」のほか、皇室献上品種の「ロイヤルコレクション」など珍しい品種の展示を行ったほか、美術館では「大村雪乃展～シールアートの世界～」を開催し、多くの来場者で賑わった。

### ③ 催事等

4月29日は砺波地区小中学校や富山商業高校、高岡商業高校によるチューリップパレードを開催したほか、5月4日には市内の砺波高校、砺波工業高校によるコンサートを開催した。

さらに、5月5日には京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会を開催し、迫力ある吹奏楽の演奏とスペシャルステージに魅了された。

### ④ 連携イベント・連携会場

◆出町子供歌舞伎曳山 (4/29～30)	6, 500人 (R6: 5,500人)
◆新屋敷 芝桜まつり	4, 000人 (R6: 3,300人)
◆せんだん山水仙そばまつり(4/27～28)	2, 300人 (R6: 2,600人)
◆庄川峡遊覧船乗客数	1, 650人 (R6: 1,900人)
◆チューリップフライト(5/3～5/6)	400人 (R6: 400人)
◆となみ散居村ミュージアム	2, 700人 (R6: 2,600人)
◆出町子供歌舞伎曳山会館	950人 (R6: 495人)
◆砺波郷土資料館	4, 056人 (R6: 12,407人)

## (2) 花と緑の振興事業

### ① 特別企画展

名称	会期 (日数)	内容	備考
春季特別企画展 「チューリくん自慢の コレクション展」	4/22(火) ～ 5/5(月・祝) (14日間)	「花と笑顔の咲く春 となみ」をテーマに県産品種を中心としたチューリップを使用した写真撮影スポットを用意した。あわせて切花品評会を実施した。	チューリップフェアと 同時開催
第24回 となみチューリップ 球根まつり	10/10(金) ～ 10/13(月・祝) (4日間)	球根産地砺波をPRするイベントとして、県産球100品種以上を通常販売価格の2割引で販売。アイスチューリップを使った会場装飾(写真撮影スポット)を設置した。	来場者 15,000人
冬季特別企画展 第40回春を呼ぶ チューリップ展	1/29(木) ～ 2/15(日) (18日間)	促成栽培で咲かせた1万本のチューリップと早春の花々を展示。ミニSLを運行や切花の販売など子供から大人まで楽しめるイベントを開催した。	来場者 3,906人

② 小企画展

名 称	会 期 (日数)	内 容
初夏を彩る コンテナガーデン	5/16(金) ～ 6/1(日) (17日間)	ペチュニアやラベンダーなどの初夏を楽しむ花々を使用した寄せ植えを展示した。 (ワンダーガーデン)
香りのハーブ展	6/6(金) ～ 6/17(火) (12日間)	バジルやタイム、セージなど様々な香りを持つハーブ約20種類を展示紹介した。 (ワンダーガーデン)
夏を楽しむ草花	6/27(金) ～ 7/13(日) (17日間)	ヒューケラやコリウスなど、暑さに強いカラーリーフ類を使った寄せ植えを展示した。 (ワンダーガーデン)
押花展	7/25(金) ～ 8/17(日) (24日間)	「押し花を白で語る」と題して、アクミナータやポリクロマ(原種系)やなど白色のチューリップを使用した押し花額10点を展示した。 (セミナールーム)
秋を彩る コンテナガーデン	9/5(金) ～ 9/23(火・祝) (19日間)	観賞用トウガラシなど実の付く植物を使った寄せ植えを展示した。 (ワンダーガーデン)
秋を彩る ハンギングバスケット 展	10/3(金) ～ 10/13(月・祝) (11日間)	日本ハンギングバスケット協会富山支部に協力を依頼し、ハンギングバスケット13点を展示した。 (四季彩館前)
いろいろな多肉植物	11/7(金) ～ 11/30(日) (24日間)	人気のハオルチアや、色や形が多種多様な多様植物を展示し、飾り方・楽しみ方を提案した。 (ワンダーガーデン)
四季彩館スクール作品 展	11/21(金) ～ 11/30(日) (10日間)	花の和紙ちぎり絵、三助焼陶芸コースの受講者による作品を展示した。 (セミナールーム)
新春を彩る花々	1/4(日) ～ 1/13(月・祝) (10日間)	ハボタンやオタフクナンテンなどの縁起物植物を使った寄せ植え10鉢を展示した。 (ワンダーガーデン)
早春を彩る球根植物	2/7(金) ～ 2/16(日) (10日間)	チューリップやスイセン、ヒアシンズなど近年人気が高まっている球根植物の水耕栽培を紹介した。 (ワンダーガーデン)
クリスマスローズ展	3/7(金) ～ 3/16(日) (10日間)	早咲きのニゲルのほか、ダブル(八重咲き)やシングル(一重咲き)の花の色や形、模様が様々な20種を展示した。 (ワンダーガーデン)

③ 園芸教室

名 称	月 日	内 容	延べ人数
花と緑のコース	5/22 (木) 6/12 (木) 6/26 (木) 7/10 (木) 8/28 (木) 9/18 (木) 10/22 (水) 10/31 (金) 11/13 (木) 11/27 (木)	バラやラン、チューリップなどの栽培方法や寄せ植えやハーブの利用法を学ぶ教室を開催した。 [全10回]	120人
ハンギングバスケット (午前の部・午後の部)	5/19 (月) 6/16 (月) 7/14 (月) 9/29 (月) 11/17 (月)	季節の花々を使用してハンギングバスケットを作成する教室を開催した。 [午前午後 各全5回]	午前 20 午後 19 195人

④ フラワーアート講座

名 称	月 日	内 容	延べ人数
三助焼陶芸コース	6/1 (日) 7/6 (日) 8/3 (日) 9/7 (日) 9/28 (日)	三助焼で花器を作成する講座を開催した。 [全5回]	50人
花の和紙ちぎり絵 (火曜日の部)	6/17 (火) 7/15 (火) 8/19 (火) 9/16 (火) 10/21 (火)	バラやリンドウなどの花をデザインしたちぎり絵を作成する教室を開催した。 [全5回]	火曜日3 15人
花の和紙ちぎり絵 (金曜日の部)	5/30 (金) 7/4 (金) 8/1 (金) 9/5 (金) 10/17 (金)	バラやリンドウなどの花をデザインしたちぎり絵を作成する教室を開催した。 [全5回]	金曜日10 50人

⑤ 特別講座

名 称	月 日	内 容	延べ人数
楽しいキク作り	5/13 (火) 5/20 (火) 6/3 (火) 6/24 (火) 7/15 (火) 8/19 (火) 9/9 (火) 10/21 (火)	キク苗の定植、剪定、夏に向けての管理など季節ごとの手入れについて学ぶ講座を開催した。 [全8回]	200人

### ⑥ ハンギングバスケットコンテスト

名 称	月 日	内 容	人 数
第14回ハンギングバスケットコンテスト	10/6(月) ～ 10/13(月・祝) (8日間)	園芸教室ハンギングバスケット受講者と一般参加者を募りコンテストを実施した。 最優秀賞1、優秀賞2、優良賞3	42人

### ⑦ 講演会の開催

花と緑の推進と普及を図るため「花と緑の講演会」を開催した。職藝学院教授の渡邊美保子氏による「富山で楽しむ宿根草：花選びと維持管理」と題した講演会を実施した。

### ⑧ 情報誌の発行

広報となみを活用して、特別展や常設展、園芸講座等に関する情報を発信した。

### ⑨ 緑花に関する事業の推進

市内公共施設や各地区の緑花推進協議会、協定地域へ花苗の配布、地域の花づくり推進補助を行い、地域緑花を推進した。

私たちの夢花壇（市民参画花壇）の推進及び砺波市花と緑のコンクールを行い、緑花意識の高揚に努めた。（コンクール応募総数60件、10月の球根まつり会場内で表彰式を実施）

砺波花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動を支援した。

市内の保育所、認定こども園（12施設・年長14クラス）に対し、11月に水耕栽培セットを配布した。

砺波駅周辺や砺波インターチェンジ付近、庄川ふれあい花街道、チューリップ街道などにおいて、市街地活性化も含めて緑花推進を図るため、花の植込みや樹木の維持管理を行った。

5年目となる「花いっぱいパートナー事業」の参加事業所を市広報7月号から募集し、新規加入の6事業所に17個の樽プランターとチューリップ球根等を無料配布した。また、継続参加の9事業所にチューリップ球根等を無償提供した。

3月に花と緑のフォーラムを開催し、花と緑の銀行砺波支店長表彰、記念樹贈呈式、砺波市緑化推進市民会議、東山見地区緑化推進協議会の事例発表を実施した。

## (3) チューリップ四季彩館の管理運営事業

### ① 施設の管理

指定管理者として、チューリップ四季彩館の施設管理を適正に行った。年間を通じて展示スペース及びホールの施設管理を行い、照明設備や空調設備、消防設備点検を実施するとともに、消雪装置や照明灯修繕など施設維持管理を行った。

#### 施設利用状況

区 分	展 示 室 ※うち台湾利用者数	特別企画展示	ホール利用
利用 者 数	43,443人 ※3,674人	18,906人	18,341人

項 目	公益目的事業	収益目的事業	備 考
令和7年度	0.850	0.150	利用日数 ホール1 188日/341日 利用日数 ホール2 193日/341日
令和6年度	0.848	0.152	利用日数 ホール1 175日/341日 利用日数 ホール2 194日/341日

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 常設展示の企画、運営

年間テーマを「季節を彩る花々」とし、チューリップパレスのチューリップ展示とともに、季節の花々の展示を行った。

常設展示実施報告

期 間	展 示 場 所 (ワンダーガーデン)
3 / 28 (金) ~ 5 / 13 (火)	春の庭
5 / 16 (金) ~ 6 / 17 (火)	初夏の庭
6 / 20 (金) ~ 7 / 15 (火)	夏の庭
7 / 18 (金) ~ 9 / 9 (火)	盛夏の庭
9 / 12 (金) ~ 11 / 4 (火)	秋の庭 (ハロウィン)
11 / 7 (金) ~ 12 / 26 (金)	冬の庭 (クリスマス)
1 / 4 (日) ~ 1 / 26 (月)	新春の庭
1 / 29 (木) ~ 3 / 24 (火)	早春の庭

③ 展示植物の育成

当財団で栽培した植物を館内装飾として活用し、花展示の充実を図った。

④ 展示花壇及び植栽の管理等

四季彩館周辺の樹木や彩りガーデンなどの管理を行った。また、屋外展示場において、季節の花々を展示した。

⑤ 四季彩館への招客及び広告宣伝事業の実施

ホームページに、チューリップフェアの専用バナーを設けて情報発信するとともに、フェアの動画 (YouTube)、写真などの多様な機能を充実させた。また、英語、中国語 (繁体字) のページにより、国外のお客様の誘客と情報発信に努めた。

チューリップ四季彩館及びチューリップフェアへの誘客のために、パンフレットや動画と画像を収めたUSBメモリーカードを関係機関に配布しPRした。また、チューリップ四季彩館の展示内容やフェア期間中におけるチューリップの開花情報等をHPやSNSを通じて公開するとともに、積極的に報道関係や情報誌へ情報提供し誘客を図った。

日頃のチューリップ四季彩館の利用に対する感謝と、年間パスポートの継続加入及び新規会員の獲得を目的とした年間パスポート会員対象のイベントを12月に実施した。

部門名	期日	内 容	備考
広報となみ	11回/年 ※4月無し	展示、イベント、ショップ等の新商品のPR 講座受講者の募集など	
メディア広報 (新聞、テレビ、ラジオ、 情報誌等)	随時	砺波市記者クラブなどへ展示や花壇等の情報を 提供し、その取材に対応 新聞広告の掲載	
ホームページ、 インターネット広報	随時	ホームページや各種SNS (ブログ、LINE、 facebook、Instagram、Xなど) にて、最新の情 報を発信	
年間パスポート会員募集	随時	随時会員募集。イベント案内の送付 ※四季彩館及びチューリップフェアの入場が無料	
チューリップ四季彩館 ファン感謝祭	12/13	年間パスポート会員を対象としたイベントを実 施。解説付き展示観賞とお楽しみ抽選会	100人

- ⑥ チューリップ四季彩館パンフレットにQRコードを印刷し、多言語音声ガイダンス（日本語、英語、中国語）の利用を促進した。
- ⑦ 四季彩館の展示内容やフェア期間中におけるチューリップの開花情報等をブログ、facebook、Instagramを通じて公開するとともに、積極的に情報発信の充実と誘客を図った。
- ⑧ 9月に台湾旅行会社と都内のランドオペレーターを訪問し、四季彩館とフェアのPRを実施した。
- ⑨ 2月に市が主催した、士林官邸公園チューリップ展の開会式及び文雅小学校への表敬訪問に参加した。
- ⑩ 四季彩館の利用促進の実施  
四季彩館の利用促進のため、結婚写真撮影や市内企業商品のPR映像収録の協力など、新たな利用方法の発信を行った。  
カフェかくれ庵（喫茶店）や（一社）砺波市観光協会売店部門の魅力アップに協力し、四季彩館利用者の満足度の向上に努めた。  
また、チューリップホールの予約状況をホームページに掲載するなど積極的にPRし、利用促進を図った。

#### （4）チューリップ公園等の管理運営

##### ① 公園施設及び植栽の管理

指定管理者として、チューリップ公園（約69,700㎡）、フラワーロード（約2,900㎡）フラワーフロンティアエリア（約2,800㎡）及びその周辺の施設や植栽の管理を適正に行った。春のチューリップのほかに、夏花壇として、コキアを中心に植栽し「ウキウキ♪コキア花壇」と名付け、秋まで鑑賞できるように花壇管理に努めた。抜き取ったコキアは、ホウキ作り等に再利用してもらうため、希望者に配布した。

チューリップへの関心と理解を深めるとともに、市民参加型のチューリップフェアを推進するため、財団学芸員など植物に詳しい職員が適切な助言指導を行いながら、市内の小学生によるチューリップ球根植え込み、掘り取り事業を実施した。

チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、五連水車や遊具等施設の点検を実施するとともに、外灯や弁慶号建屋ガラス等の修繕など維持管理を行った。

また、公園de夏あそび、KIRAKIRA ミッションやマルシェなどのイベント開催に協力し、連携に努めた。

そのほか、毎月第2・第4木曜日を「公園清掃美化の日」と定め、財団職員による清掃活動を行った。

公園管理運営は当財団の学芸員や緑花担当者、造園資格者等が関与しており、適宜、管理に関する指導や助言を行っている。

#### （5）富山県花総合センターの管理運営

花と緑の振興を図るため、当センターにおいて、花の生産者と消費者の交流を推進する「花まつり」を6月、10月、2月の年3回、およびチューリップフェア特別展示を開催し、それぞれ展示テーマに基づいた花の装飾展示を行った。展示にあたっては、財団学芸員や技術職員など植物に熟知した職員が従事するとともに、展示の仕方にも専門的・客観的立場からフラワーデザイナー等の専門職が関与し協力を得て、管理運営を行った。講座は、フラワーアレンジメントや洋ラン、バラ、植物画等を楽しむ年間講座のほか、プリザーブドフ

フラワーアレンジ、家庭菜園、多肉植物、季節の寄せ植えなどの単発講座を開催した。また、富山県に適した花や消費が見込まれる花などの栽培実証委託を行い、花の生産拡大と消費拡大を目的とした花と緑の振興に資する事業であり、気候・風土に適した花、今後消費が見込める花などの栽培実証をとやま鉢花生産者組合に委託する事業を実施し、実証した委託試験結果は、県農林振興センターや県技術員、とやま鉢花生産者組合などに公表した。さらに、実証委託で生産した花苗は、園内のモデル花壇やプランターに植え込み、来館者に展示・紹介し、この結果を踏まえて一般市民からの園芸相談にも適切に対応した。

① 施設の管理

指定管理者として、富山県花総合センターの施設管理を適正に行った。温室や本館施設の設備点検および消防設備点検を行うとともに、園内花壇や温室の管理を行った。また、点検時に発見された不具合箇所について、修繕を迅速に実施した。

② 花まつり等企画展示

名 称	会 期 (日数)	内 容	人 数
特別展示 「花と笑顔で咲く春」	4/18 (金) ～ 5/5 (月・祝) (18日間)	チューリップなどの本格的な春の訪れを感じさせる花のほか、花言葉に「笑顔」を含むカルミアやガザニアなどの花々で会場内を彩った。	14,000人
初夏を彩る花まつり 2025 「初夏の花を集めて」	6/13 (金) ～ 6/15 (日) (3日間)	初夏に見ごろを迎えるクレマチスやユリのほか、ベゴニアやペチュニアなどの季節の花々で展示ホール内を彩った。	4,000人
秋を彩る花まつり 2025 「まあるい花」	10/24 (金) ～ 10/26 (日) (3日間)	本格的な秋の訪れと共に見頃を迎えるダリアやマリーゴールドなど丸い形が印象的な花をはじめとした季節の花々で展示ホール内を彩った。	2,000人
早春を彩る花まつり 2026 「春の花木とチューリップ」	2/20 (金) ～ 2/23 (月・祝) (4日間)	富山県を代表する花であるチューリップと春の花木をはじめ、花総合センターならではの促成栽培したスイセンや県内の鉢花生産者が育成したプリムラやラナンキュラスなどの春の草花を展示し、一足早い春を演出した。	2,700人

③ 季節展示

名 称	会 期 (日数)	内 容
「サイネリア、ユリオプス など」	3/8 (土) ～ 4/13 (日) (32日間)	サイネリアやユリオプスデージーなどに加え、この時期に多く生産されている色鮮やかな鉢物用ガーベラを展示し、一足早い本格的な春を演出した。
「アンスリウムのいろいろ」	5/16 (金) ～ 6/1 (日) (15日間)	花の色や形が様々なアンスリウムの最新品種や、ユニークな形の原種アンスリウムなど13品種を展示した。
「室内で楽しむ観葉植物」	6/27 (金) ～ 7/6 (日) (9日間)	グリーンインテリアとして人気のサンセベリアやティランジアなどの観葉植物70品種を展示した。
「苔玉を楽しむ」	7/18 (金) ～ 8/31 (日) (39日間)	観葉植物や洋ランなどを使った苔玉70点を展示した。
「形を楽しむ多肉植物」	9/12 (金) ～ 10/19 (日) (33日間)	アロエ属やアガベ属など形が印象的な多肉植物70品種を展示した。
「葉色を楽しむ多肉植物」	10/31 (金) ～ 11/16 (日) (15日間)	エケベリアなど秋の深まりとともに葉が色づく多肉植物150品種を展示した。
「クリスマス (シクラメン)」	11/21 (金) ～ 12/22 (月) (27日間)	高さ5mのクリスマスツリーを、銀色に彩られたアリウム・シュベルティなどで装飾し、県内鉢花生産者が育てたシクラメン50品種380鉢と共に展示した。
「お正月 (ハボタン)」	1/4 (日) ～ 1/18 (日) (13日間)	赤白桃の3品種のハボタン約1,000株で干支の「午(うま)」を描く展示を実施した。このほか、センリョウやマンリョウなどの縁起植物の展示、切花を使ったお正月アレンジ、凧や扇子、豊作を祈願する「ふなせんべい」や繭玉などの装飾でお正月を演出した。
「節分 (ハボタン)」	1/23 (金) ～ 2/1 (日) (9日間)	展示ホール内に赤白桃の3品種のハボタン約1,000株で「鬼」を描いたほか、県内の鉢花生産者が育成したプリムラを展示した。
「キク科植物の花」	3/6 (金) ～ 3/31 (火) (22日間)	卒業式シーズンに向けて県内で多く生産されているサイネリアに加え、フェリシアやキク科の多肉植物を展示し、キク科植物の多彩さを紹介した。

## ④ 講座等事業

## ア 県民緑花カレッジ講座

名 称	月 日	内 容	延べ人数
花のある暮らし	4/12 (土) 6/7 (土) 11/22 (土) 12/13 (土)	季節毎にテーマを設け、栽培管理と楽しみ方を学ぶ。 [全4回]	80人
洋ランを育ててみよう	5/17 (土) 7/12 (土) 9/6 (土) 11/1 (土)	洋ランの年間栽培管理を学ぶ。 [全4回]	60人
フラワーアレンジメント 基礎コース	5/24 (土) 11/3 (月・祝) 12/27 (土) 2/14 (土)	季節に合わせたフラワーアレンジ (基礎)を学ぶ。 [全4回]	60人
フラワーアレンジメント 応用コース	5/24 (土) 11/3 (月・祝) 12/27 (土) 2/14 (土)	季節に合わせたフラワーアレンジ (応用)を学ぶ。 [全4回]	64人
はじめてのバラづくり	6/1 (日) 7/6 (日) 8/24 (日) 11/23 (日・祝) 3/8 (日)	初心者にも育てやすい病害虫に強い バラの季節毎の栽培管理について学 ぶ。 [全5回]	105人
香りのバラを育てる	6/1 (日) 7/6 (日) 8/24 (日) 11/23 (日・祝) 3/8 (日)	香り高いバラを育てるために必要な 知識や技術を学ぶ。 [全5回]	100人

## イ 県民緑花オープン講座実施

名 称	月 日	内 容	人数
県民緑花オープン講座 (第1回～16回開催)	5/11 (日) 6/28 (土) 7/19 (土) 9/27 (土) 10/18 (土) 11/15 (土) 11/16 (日) 11/29 (土) 11/30 (日) 12/20 (土) ※午前・午後の2回 12/21 (日) 12/25 (木) 12/26 (金) 2/7 (土) 3/21 (土)	・匠から学ぶ プランターで作る夏野菜「ミニトマト」 ・匠から学ぶ 暑さに強いランタナの寄せ植え ・匠から学ぶ 夏の寄せ植え「ギボウシ」 ・匠から学ぶ 樹木の剪定 ・匠から学ぶ ブルーベリーの育て方 ・匠から学ぶ 冬の寄せ植え「ハボタン」 ・プリザーブドフラワーアレンジメン ト「クリスマス」 ・小球根の寄せ植え 「原種チューリップ」 ・匠から学ぶ	343人

		シクラメンとガーデンシクラメンの育て方 ・お正月を飾る寄せ植え① ・お正月を飾る寄せ植え② ・フラワーアレンジメント「お正月①」器持参 ・フラワーアレンジメント「お正月②」器持参 ・匠から学ぶ早春の寄せ植え「プリムラ」 ・デンドロビウムの育て方の講座を行った。 [全16回]	
--	--	--	--

#### ウ その他

名称	内容	人数
視察および実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内外からの視察、研修対応</li> <li>・ボランティア団体への対応（小矢部園芸高校 0B など）</li> <li>・寄せ植え教室（市内各地区、団体など）</li> <li>・ワンコイン体験教室（苔玉づくりなど）</li> </ul> [全93回]	1,781人
園芸相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口相談（栽培管理および病害虫防除など）</li> <li>・電話相談（栽培管理方法など）</li> </ul>	176人

#### ⑤ 花壇等管理事業

##### ア スイセンほ場の管理

現在の保存品種220品種について、形質を良好な状態で維持・管理した。4月上旬からの開花期には見ごろ看板を設置し、来園者を開花中の圃場へ誘導してスイセンの魅力をもPRした。

##### イ 立体花壇及びモデル花壇、バラ花壇等管理

立体花壇（正面入り口：ウォール）の図柄について、4～6月は香りのあるビオラを使い「TONAMI」の文字とチューリップを描き、6月～10月はベゴニアを使いチューリクんとリップちゃんの姿を描いた。

モデル花壇では、とやま鉢花生産者組合で生産された花苗を植栽し良好に管理した。

バラ花壇では60品種のバラを維持管理した。

##### ウ 展示温室の管理

年間を通じ亜熱帯性植物や洋ラン類を良好な状態で維持管理して展示した。

#### ⑥ 広報事業

富山県花総合センターへの新規来園者開拓および来園者増を図ることを目的として、花まつり等イベントや季節展示、花の見頃情報、講座の募集についてのPRをチューリップ四季彩館と一体的に行ったほか、広報となみやリップちゃんのブログ、ホームページを活用し相互の連携を図るとともに、ポスターやチラシを配布した。また、イベント開催を案内する看板やのぼり旗、横断幕を設置しPRを行った。

### 3 公益目的事業3

#### (1) となみ散居村ミュージアムの管理・運営

##### ① 施設・設備の管理・運営

指定管理者として、ミュージアムの施設管理を適正に実施した。敷地内の美化については、除草、防除、剪定など適時実施し、施設の不具合等については、速やかに修繕を実施した。

散居村の保全活動等については、散居村に関する写真・パネル等の常設展示のほか、小学校のふるさと学習等を受け入れるなど、散居村に対する理解を深める一方、散居景観保全枝打ち研修会を開催し、散居景観保全活動や剪定技術の向上を図った。

また、博物館類似施設としてレファレンス業務に対応した。

空き家利活用事業及び砺波散居村地域研究所事業の受託業務を実施した。

となみ野田園空間博物館推進協議会事務局及び全国散居村連絡協議会業務を担った。

##### 施設利用状況

区 分	利用 者 数		利用 対 比 R7/R6
	令和7年度	令和6年度	
情報館・交流館・伝統館	21,763人	20,686人	105.2%
民具館	4,637人	3,934人	117.9%
合 計	26,400人	24,620人	107.2%

※小数点第2位以下は四捨五入

##### ② 展示・施設利用

本事業の常設展示・企画展示においては、散居村等に関する学識経験者及び富山県、砺波市の関係者により組織されたとなみ散居村ミュージアム運営委員会の提言、助言により実施されている。

##### ア 企画展示等

名 称	期 間 (日数)	内 容	人 数
情 報 館	4/ 1(火)	エントランスで散居村に関する写真展などを随時開催	21,763人
	~ 3/31(火)	【第22回となみ野散居村 フォトコンテスト・ビエンナーレ】 4/13(日)~6/1(日)	上記内数 (4,312人)
民 具 館	3/15(土) ~ 7/ 6(日)	第60回企画展 松本 昌子 創作人形展 時間も空間も超えて・・・	1,712人 ※R7年度分1,523人
	7/12(土) ~ 11/ 9(日)	第61回企画展 高須 佳美 くゆら織展 色を彩なす 季節を綾なす 心を織りなす・・・	1,293人
	11/15(土) ~ 3/ 8(日)	第62回企画展 野島 玲子 アート キルト展 Live Love Laugh	1,558人

	3/14(土) ~ 7/5(日)	第63回企画展 古布再生 村田 悦美 作品展	173人 ※展示は継続中 3/31までの人数
--	------------------------	---------------------------	------------------------------

#### イ 常設展示

展示場名	内容等
情報館	エントランス、ワクノウチにて散居村関連パネル等の展示
民具館	砺波の生活・生産用具（国重要有形民俗文化財）の展示

#### ③ となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託

本事業は、自然景観、水路、建物などのほか、地域の産業や住民生活までも含めた有形・無形の地域資源を対象として、「美しい農村景観全体が博物館」という発想に基づき、砺波平野の散居景観及び田園空間を広く紹介するとともに、景観の保全及び創造、農村文化及び伝統文化の継承により地域の活性化に寄与することを目的に組織された「となみ野田園空間博物館推進協議会」が行う事業を受託して実施している。

「となみ野田園空間博物館推進協議会」は、富山県、砺波市、南砺市の関係者及び学識経験者等により組織され、総会での意見、提言及び助言に基づいて本事業を行っている。

#### ア 担当者会議、幹事会、総会の開催

会議	期日	内容等
担当者会議	4/18(金)	R6事業報告・決算、R7事業計画・予算、南砺市高瀬コミュニティ施設の利活用について、20周年記念事業について
	11/14(金)	R7年度事業の上半期の事業報告・下半期事業の予定(決算状況含む)、20周年記念事業について
幹事会	5/9(金)	R6事業報告・決算、R7事業計画・予算、南砺市高瀬コミュニティ施設の利活用について、20周年記念事業について
総会	5/23(金)	

#### イ 散居村学習講座

名称	期日	内容等	人数
第1回 学習講座 (開講式)	6/7(土)	地名伝承学から考える『となみ』の意味 講師 日本地名研究所理事 中葉 博文 氏	66人
第2回 学習講座	7/19(土)	民具を活用した回想法について 講師 氷見市立博物館長 兼 氷見市教育委員会文化振興課長 小谷 超 氏	24人

第3回 学習講座	8 / 9 (土)	考古学が立証する富山県西部の地震歴 講師 富山県文化振興財団 埋蔵文化財調査課副主幹 越前 慎子 氏	50人
第4回 学習講座	9 / 20 (土)	農業土木が支えた砺波平野の開発史 講師 砺波郷土資料館学芸員 清水 麻美 氏	36人
第5回 学習講座	10 / 11 (土)	万葉集から読み取る大伴家持のとなみ野 講師 高岡市万葉歴史館図書情報課長 関 隆司 氏	41人
第6回 学習講座	11 / 8 (土)	猛将 木曾義仲 倶利伽羅峠に想いを馳せて 講師 小矢部市産業建設部観光課 義仲・巴プロジェクト推進班課長 兼 班長 船見 幸広 氏	38人
現地巡回講座	11 / 22 (土)	古民家（八尾地域）を訪ねる 随行講師 富山大学非常勤講師 森本 英裕 氏	26人
交通まちづくり 公開講座	11 / 30 (日)	城端・氷見線の再構築について 講師 富山県城端線・氷見線再構築推進課長 村田 英久 氏	43人
第7回 学習講座 (閉講式)	12 / 20 (土)	立山信仰を拝した となみ野人の信仰 講師 北陸大学教授 福江 充 氏	40人

ウ 散居村関連資料等の作成

「となみ散居村ミュージアム」パンフレット（増刷）

「散居村展望台を基点とする4K映像制作」（砺波平野の四季をドローン撮影） など

エ 第19回小中学生写真コンテストおよび写真展の実施 応募総数721点

オ 「あずまだち高瀬」「いのくち椿館」との連携事業を実施  
つばき展、いのくち椿まつりの開催

④ 空き家利活用事業の業務受託

本事業は、砺波暮らしの魅力を情報発信し、空き家への定住を促進するとともに交流定住人口の増を図り、散居景観及び田園空間を広く紹介し、景観の保全及び創造並びに地域の活性化を図るため砺波市において組織された「砺波市空き家再生等推進協議会」が行う事業を一部受託して実施している。

「砺波市空き家再生等推進協議会」は、砺波市、地域団体及び関係団体並びに学識経験者等により組織され、協議会での意見、提言及び助言に基づいて本事業を行っている。



庄川流域 見学会	6 / 28 (土)	－黒部川扇状地編－ 黒部川左岸・右岸	29人
第1回 所員会議	6 / 21 (土)	運営協議会の開催報告 第86回例会の調整 見学会の調整 散村地域学習講座の調整 研究紀要42号の調整 所員調査研究案件の経過報告	12人
小学生対象 散村地域学習 講座	8 / 3 (日)	「4年生親子で散村めぐり」 散居村展望台、伝統的家屋を見学し、紙面に学 習内容をまとめる	8人
中・高校生対象 散村地域学習 講座	8 / 4 (月) ～ 8 / 6 (水)	砺波高校生と市内中学生が連携し、市内関係施 設・活動を訪れ、地域理解を深め、提言活動につ なげる	27人
第87回 砺波散村地域 研究所例会	10 / 18 (土)	研究発表 ・「福光砒盃の砒石について」 土生居弘 研究員 ・砺波市内に残る「忠霊塔・忠魂社及び奉安 殿」の現状 白江秋広 研究員 ・「若者の視点から考える砺波市の人口ビジ ョンについて」 富山大学 大西宏治 教授 ほか大学生4名 講演 「砺波平野の文化的景観」 文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室 鈴木地平 調査官	43人
第2回 所員会議	10 / 18 (土)	小中高向け散村地域学習講座の実施報告 研究紀要第42号の発行報告 所員調査研究案件の調整 次年度例会、研究紀要の調整	9人
第3回 所員会議	2 / 22 (日)	下半期事業の実施報告 次年度事業計画の調整 研究紀要第43号の発行調整 砺波平野の散村の発行予定報告 所員調査研究事業の調整 例会発表規程及び研究紀要執筆要領について	11人
ふるさと学習 講座 (小学3年生)	1 / 23 (金) ～ 3 / 5 (木)	散居村ミュージアム民具館受入れ 10校 1月23日(金) 城端小学校 33人 1月26日(月) 庄南小学校 29人 1月29日(木) 出町小学校 75人 1月30日(金) 庄川小学校 20人 2月2日(月) 福野小学校 100人 2月10日(火) 福光東部小学校 44人 2月13日(金) 福光南部小学校 13人 2月20日(金) 砺波南部小学校 26人	360人 (556人)

		2月24日(火) 上平小学校	14人
		3月5日(木) 南砺つばき学舎	6人
		砺波民具展示室(庄東小学校内) 受入れ	4校
		1月27日(火) 砺波北部小学校	73人
		28日(水) //	
		2月4日(水) 砺波東部小学校	78人
		5日(木) //	
		2月12日(木) 鷹栖小学校	19人
		2月20日(金) 砺波南部小学校	26人

#### 4 収益目的事業1（施設貸与事業）

施設貸与事業は、市民の文化・教養活動や福祉の増進のほか興行・商業宣伝等のために、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与し、利用者の利便を図った。

##### （1）砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行った。  
 公益目的事業1（2）砺波市文化会館施設管理運営事業 ① 施設利用状況のとおり

##### （2）砺波市砺波農村環境改善センター施設貸与事業

- ① 施設利用状況

施設名	区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
			7年度	6年度	利用対比 R7/R6	7年度	6年度	利用対比 R7/R6
改善センター	多目的ホール	利用日数	162日	195日	83.1%	24,621人	27,300人	90.2%
		利用率	51.6%	60.4%	—			
	その他 (5部屋)	利用日数	591日	634日	93.2%	9,426人	10,572人	89.2%
		利用率	36.0%	38.3%	—			
	合 計	利用日数	753日	829日	90.8%	34,047人	37,872人	89.9%
		利用率	38.5%	41.9%	—			

##### （3）庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行った。  
 公益目的事業1（5）庄川生涯学習センター施設貸与事業 ① 施設利用状況のとおり

##### （4）チューリップ四季彩館施設貸与事業

- ① 公益目的以外でホールの施設の貸与を行った。  
 公益目的事業2（3）チューリップ四季彩館の管理運営事業 ①施設利用状況のとおり

##### （5）富山県花総合センター施設貸与事業

- ① 公益目的以外で、花や緑に親しみ、花いっぱいのみちづくりを推進し、心豊かな県民、市民を育て増やす事業として、富山県花総合センターの研修室や会議室の貸与を行った。花や緑に関する研修会や展示会に利用され、潤いとゆとりある市民生活の向上を図っている。

##### （6）となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

- ① 公益目的以外で交流館等の施設の貸与を行った。

区 分	利 用 者 数		
	令和7年度	令和6年度	備 考
研修室ほか	7,101人	7,070人	—

## 5 収益目的事業2（付帯事業）

付帯事業は、市民の教養や福祉の増進のほか美術資料の収集のためにサービスを提供し、もって利用者の利便を図った。

### （1）砺波市文化会館付帯事業

- ① 砺波市文化会館ホールメイト事業は、会員登録を行うことにより、砺波市文化会館事業のチケットを、通常より早く先行購入できることに加え、5パーセント引きの特典があるサービスを行った。  
また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行った。

### （2）砺波市美術館図録販売等事業

- ① 美術展図録、ミュージアムショップでのポスター等の販売及び他施設の美術展入場券の受託販売を行った。

### （3）庄川生涯学習センター付帯事業

- ① 公衆電話の設置及び他施設の公演チケットの受託販売並びに施設利用者へのコピーサービス等を行った。

### （4）チューリップ四季彩館付帯事業

- ① 寄せ植え体験の実施や花鉢及び緑花に関する製品・記念品等の販売を行った。

### （5）富山県花総合センター付帯事業

- ① 園内で育成した花苗や実証栽培委託で生産した花苗のうち余剰苗は一般県民に販売し、花に親しみ、花を育て、花いっぱいのもちづくりを推進した。

### （6）となみ散居村ミュージアム付帯事業

- ① 書籍等の販売を行った。

## 6 評議員会の開催状況

- 第30回評議員会 評議員会の決議があったものとみなされた日 令和7年4月8日(火)  
議案第1号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員の選任について  
議案第2号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について

- 第31回評議員会 令和7年6月24日(火) 午前10時30分～

- 砺波市文化会館 多目的ホール
- 議案第3号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について
- 議案第4号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について  
監査報告
- 議案第5号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について
- 議案第6号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団監事の選任について
- 報告第1号 令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第1号)
- 報告第2号 専決処分の報告について  
専決処分第1号

- 報告第 3 号 令和 6 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第 2 号)
- 報告第 4 号 令和 7 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画について
- 報告第 4 号 令和 7 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算

- 第 3 2 回評議員会 評議員会の決議があったものとみなされた日 令和 7 年 7 月 1 0 日(木)
- 議案第 7 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について

## 7 理事会の開催状況

- 第 6 1 回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和 7 年 4 月 1 日(火)
  - 議案第 5 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団評議員候補者の推薦について
  - 議案第 6 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
  - 議案第 7 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団第 3 0 回評議員会の招集について
- 第 6 2 回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和 7 年 4 月 8 日(火)
  - 議案第 8 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団副理事長の選定について
- 第 6 3 回理事会 令和 7 年 5 月 2 8 日(水) 午前 1 0 時 2 0 分～ 砺波市文化会館 研修室
  - 議案第 9 号 令和 6 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告について
  - 議案第 1 0 号 令和 6 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算について  
監査報告
  - 議案第 1 1 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
  - 議案第 1 2 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団監事候補者の推薦について
  - 議案第 1 3 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団 第 3 1 回評議員会の招集について
  - 報告第 2 号 専決処分承認を求めることについて  
専決処分第 1 号  
令和 6 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第 2 号)
- 第 6 4 回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和 7 年 6 月 2 4 日(火)
  - 議案第 1 4 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団代表理事 理事長、代表理事 副理事長及び業務執行理事 常務理事の選定について
- 第 6 5 回理事会 理事会の決議があったものとみなされた日 令和 7 年 6 月 3 0 日(月)
  - 議案第 1 5 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
  - 議案第 1 6 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団第 3 2 回評議員会の招集について
- 第 6 6 回理事会 令和 7 年 8 月 1 8 日(月) 午後 1 時 1 5 分～  
チューリップ四季彩館 チューリップホール 1
  - 議案第 1 7 号 第 7 5 回砺波チューリップフェア開催基本計画について
  - 議案第 1 8 号 令和 7 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第 1 号)について
  - 報告第 3 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について
- 第 6 7 回理事会 令和 8 年 2 月 1 9 日(木) 午後 3 時～  
砺波市文化会館(農村改善センター) 2 F 研修室
  - 議案第 1 号 令和 8 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画について
  - 議案第 2 号 令和 8 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算
  - 議案第 3 号 令和 7 年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算(第 2 号)について
  - 報告第 1 号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について

## 8 監査会の開催状況

○監査会 令和7年5月21日(水)午前9時45分～ 砺波市文化会館 研修室  
令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告  
令和6年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算

○中間監査会 令和7年10月29日(水)午前9時52分～ 砺波市文化会館 視聴覚室